




「がん情報普及のための会議」から始まった 公立図書館との連携 - がん相談支援センターより -

 **社会保険田川病院 がん相談支援センター**
認定がん専門相談員
主任看護師 織田 久美子

福岡県について

県章: 県の花“うめ”を形どり、県の発展と県民の融和を表す。

- ▶九州の北に位置し、九州と本州を結ぶ交通の要衝である
- ▶福岡-東京間880kmに対し、福岡-上海間は890kmとほぼ同距離
朝鮮半島や中国大陸に極めて近い位置にある
- ▶福岡県の面積は**全国29位**の大きさで、九州の11.8%を占める
- ▶県土は比較的地形がなだらか
農用地や宅地などの可住地面積が広く、森林が少ないという特徴がある
- ▶気候は、概して温暖で適度の雨量もある



福岡県庁ホームページより



ぼくの名前はエコトン！
福岡県のマスコットキャラクター
広報部長にも任命されてるんだ!!

福岡市、北九州市の2つの政令指定都市を持つ福岡県の人口は、平成30年4月1日現在

509万9,604人。

(福岡県の人口と世帯[推計])

また、福岡県には29市、29町、2村があり、これら60市町村

(平成30年10月1日現在)は地理的、歴史的、経済的特性などから、「北九州」「福岡」「筑後」「筑豊」の4地域に分けられている。



福岡県庁ホームページより

【4地域の特性】

福岡:九州の管理中枢機能や第3次産業の集積が進み、西日本のリーディングゾーンとして発展してきた。大都市の活力を持ちながら、良好な自然・居住環境をもった住みやすく、魅力ある、質の高い生活空間を創造し、アジアにおける人・モノ・情報の交流拠点を目指すふくおかアジア交流大都市圏構想を推進してる。

北九州:九州で最も高い工業集積、技術集積を有している。
基礎素材型産業に加えて、加工組立型産業の集積が進み、蓄積された「ものづくり技術」を生かして地域の活性化が図られている。

筑後:豊かな自然と農林水産業や地場産業、商工業など多様な産業、文化、さらに個性ある都市群など、魅力に満ちた地域。しかし、就業機会の不足などによる長期の人口流出、高齢化の進展など厳しい状況にある。このため、都市機能の充実や多様な産業の展開など地域特性を生かした活性化が求められている。

筑豊:石炭産業の衰退による経済的、社会的疲弊を解消するため、産業基盤や生活環境の整備が進められ、地域は大きく転換しようとしている。

自動車産業の立地が進み、最先端の電磁波測定施設を有するADOX福岡や自動車産業を支える人材育成も活発に行われるなど、産業構造は大きく変わりつつある。

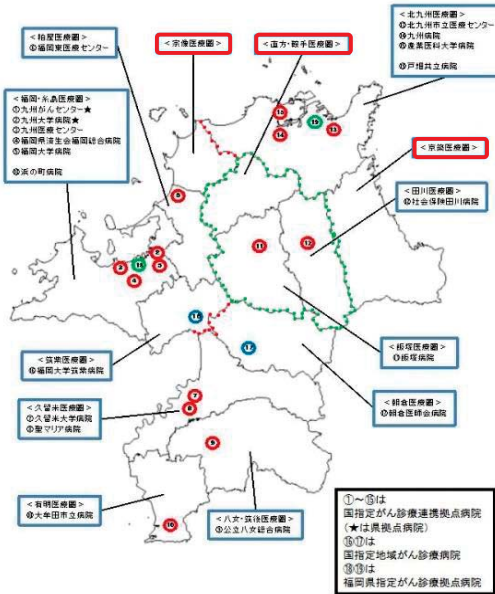


福岡県庁ホームページより

福岡県の医療圏

- 北九州
 - 北九州
 - 京築
- 福岡
 - 福岡・糸島
 - 粕屋
 - 宗像
 - 筑紫
- 筑後
 - 朝倉
 - 久留米
 - 八女・筑後
 - 有明
- 筑豊
 - 飯塚
 - 田川
 - 直方・鞍手

*がん診療の拠点病院のない医療圏



福岡県高齢者保健福祉圏域別高齢化率

高齢者保健福祉圏域	総人口	65歳以上	高齢化率	75歳以上	後期高齢化率
福岡・糸島圏域	1,629,371	353,532	21.7%	166,071	10.2%
糟屋圏域	290,424	66,197	22.8%	29,674	10.2%
宗像圏域	160,573	45,100	28.1%	21,778	13.6%
筑紫圏域	438,619	100,300	22.9%	45,646	10.4%
朝倉圏域	85,501	27,178	31.8%	13,739	16.1%
久留米圏域	459,452	126,029	27.4%	62,881	13.7%
八女・筑後圏域	133,226	40,515	30.4%	21,443	16.1%
有明圏域	220,484	76,520	34.7%	40,400	18.3%
飯塚圏域	181,709	58,447	32.2%	29,102	16.0%
直方・鞍手圏域	109,216	36,928	33.8%	18,912	17.3%
田川圏域	127,247	44,216	34.7%	22,486	17.7%
北九州圏域	1,092,070	332,863	30.5%	169,826	15.6%
京築圏域	189,365	58,087	30.7%	29,378	15.5%
総計	5,117,257	1,365,912	26.7%	671,336	13.1%

平成30年4月1日現在

※ 各市町村において住民基本台帳等に基づき把握した数値を集計

福岡県庁ホームページより

あなたの町のがん相談支援センター

【福岡県版】

- 福岡ブロック**
- ★①九州大学病院
 - ★②九州がんセンター
 - ③九州医療センター
 - ④済生会福岡総合病院
 - ⑤福岡大学病院
 - ⑥福岡東医療センター
 - ⑦浜の町病院



- 北九州ブロック**
- ⑧北九州市立医療センター
 - ⑨JCHO 九州病院
 - ⑩産業医科大学
 - ⑪戸畑共立病院

- 筑後ブロック**
- ⑬久留米大学病院
 - ⑭聖マリア病院
 - ⑮公立八女総合病院
 - ⑯大牟田市立病院

- 筑豊ブロック**
- ⑰飯塚病院
 - ⑱社会保険田川病院

☆...県拠点病院
 ①-⑤は国指定がん診療連携拠点病院
 ⑥-⑭は福岡県指定がん診療拠点病院

連携までの経緯(福岡県の動き)



- ◆ 平成27年5月29日(金)
 福岡県立図書館への訪問見学
 国立がん研究センターと九州がんセンターより
- ◆ 平成27年5月30日(土)
 福岡市立総合図書館への訪問見学
 その後福岡県では・・・
 福岡県立図書館レファレンス研修会に、講師として
 福岡県がん専門相談員が参加(平成27年～29年)

～出会い～

筑豊ブロックの相談員が同行
 株式会社図書館流通センター(TRC)エリアマネージャーとの
 出会い

レファレンス研修に参加してわかったこと

- 思ったより多くの司書さんが、病気やがんのことで利用者から相談を受けるという経験を持っていた。

相談しやすさがある。(誰でも気軽に相談できる場所)

- 病気(がん)という非常にデリケートなことでもあり、どのように答えてよいのか困っている司書さんも多かった。

本という情報を扱う専門家なので、情報提供について慎重である。

- 場所によっては、同じ方がよく来られて相談に来る。顔見知り。

利用者にとって図書館は身近である。安心感がある。

- 日常生活で気をつけること、栄養面や運動などを尋ねられる。
- どんな本をすすめて良いのかなど、具体的なお答えを求められる。
- 医療的な情報(検査数値の見方や略語辞典、病気の症状)を探しにくる方が多いようである。

具体的な情報を求めている利用者は多い。

福岡県～筑豊地区～について

この地域は、石炭産業の衰退による経済的、社会的疲弊を解消するため、産業基盤や生活環境の整備が進められ、地域は大きく転換しようとしている。



・直方



直方市ご当地グルメPRキャラクターター

・飯塚



飯塚市立図書館マスコットキャラクターター

・田川



田川市マスコットキャラクターター



平成筑豊鉄道
マスコットキャラクター
ター
ちくまるくん



青春の門-筑豊編-
炭坑節発祥の地



福岡県 筑豊ブロックの特徴

- ◆ 人口は福岡地域が最も多く、以下、北九州地域、筑後地域、**筑豊地域の順**となっている。
- ◆ 高齢化率は、福岡県全体で26.7%であり、筑豊地区の**高齢化率は33.4%と県内で最も高い。**
- ◆ 筑豊ブロックには2つの拠点病院しかない。また相談員の人数も少ない。
- ◆ 2拠点病院とも、地域の急性期病院としての役割を担っている。また、病院の特徴として私的病院(公的病院ではない)である。
- ◆ 空白の医療圏(直方・鞍手)がある。

福岡県高齢者保健福祉圏

筑豊地区(平均)
高齢化率:33.4%
後期高齢化率:16.9%

高齢者保健福祉圏域	総人口	65歳以上	高齢化率	75歳以上	後期高齢化率
福岡・糸島圏域	1,629,371	353,532	21.7%	166,071	10.2%
糟屋圏域	290,424	66,197	22.8%	29,674	10.2%
宗像圏域	160,573	45,100	28.1%	21,778	13.6%
筑紫圏域	438,619	100,300	22.9%	45,646	10.4%
朝倉圏域	85,501	27,178	31.8%	13,739	16.1%
久留米圏域	459,452	126,029	27.4%	62,881	13.7%
八女・筑後圏域	133,226	40,515	30.4%	21,443	16.1%
有明圏域	220,484	76,520	34.7%	40,400	18.3%
飯塚圏域	181,709	58,447	32.2%	29,102	16.0%
直方・鞍手圏域	109,216	36,928	33.8%	18,912	17.3%
田川圏域	127,247	44,216	34.7%	22,486	17.7%
北九州圏域	1,092,070	332,863	30.5%	169,826	15.6%
京築圏域	189,365	58,087	30.7%	29,378	15.5%
総計	5,117,257	1,365,912	26.7%	671,336	13.1%

平成30年4月1日現在

※ 各市町村において住民基本台帳等に基づき把握した数値を集計

福岡県庁ホームページより

福岡県 筑豊ブロックの特徴

- ◆ 人口は福岡地域が最も多く、以下、北九州地域、筑後地域、筑豊地域の順となっている。
- ◆ 高齢化率は、福岡県全体で26.7%であり、筑豊地区の高齢化率は33.4%と県内で最も高い。
- ◆ 筑豊ブロックには2つの拠点病院しかない。また相談員の人数も少ない。
- ◆ 2拠点病院とも、地域の急性期病院としての役割を担っている。また、病院の特徴として私的病院(公的病院ではない)である。
- ◆ **空白の医療圏(直方・鞍手)**がある。

問題・課題

- ◆ がん相談支援センターについての市民(国民)への周知が不十分。**がん相談支援センターを知らない。その病院に受診してなくても活用できることを知らない。**
- ◆ がん相談支援センターには、「院内および地域の診療従事者の協力を得て、院内外のがん患者およびその家族ならびに地域の住民および医療機関等からの相談等に対応する体制を整備すること」が求められている。しかし、**相談者からは「病院の敷居は高い」と**思われがち。
- ◆ 2つの拠点病院の少ない相談員では、筑豊ブロックすべて(空白の医療圏を含め)を背負いきれるものではない。拠点病院の相談員は、地域の相談・支援に関する医療・福祉・行政などの**多職種職員と手を組んでいく必要がある。**(ブロックとしての活動が有効)

筑豊ブロックの動き

平成27年の
～ 出会い～ から3ヶ月後



～ つながる～

平成27年8月24日(月) 第6回福岡県筑豊地区連絡会議
福岡市立総合図書館への訪問について報告



筑豊ブロックでの図書館との連携の必要性を認識



エリアマネージャーの紹介で、
飯塚市立図書館と会議を持つことになる

桂川町立図書館まつりでの広報 平成29年10月31日(日)

のぼりと法被でのPR作戦



田川市立図書館まつり -出張相談-

さらに平成30年は、地元図書館と初の嬉しい連携ができました。



田川市立図書館まつり -出張相談-

平成30年10月27日(土)10時~16時

1日出張相談では

がん相談 4件

その他相談 2件

質問 5件

資料69セットを配布



広報用配布資料
ボールペン・
ウェットティッシュは
福岡県より



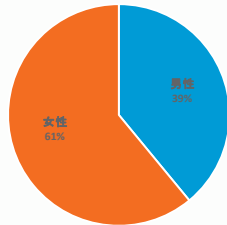
・ポスター資料をファイル化して2冊配置、
中には主要がん(胃・大腸・肺・肝・乳・
前立腺)の冊子も綴じた
・参考図書数冊も持参し配置

図書館まつりに参加してわかったこと(感想)

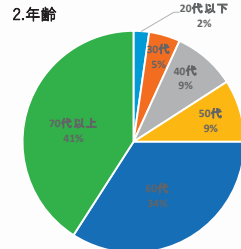
- 親子連れのかた、年配のかたの利用者が多い。
- リサイクル本コーナーは人気がある。
- 改めて、司書さんと利用者さんの距離が近いのを感じた。
(顔見知り)
- 楽しい雰囲気づくりのアイデアがすごく、相談員も楽しかった。
(スタンプラリー・金魚?すくい)
- 広報をするには、参加日やブースの場所をイベントを考えて、
なるべく多くの方に配布できるように工夫が必要。
- 相談は数件であったが、広報活動(ちらし配布)は十分できた。
- 「がんじゃないから」と資料を受け取っていただけない方もいた。
- 検診は受けましたよと言われるかたも多い。
- ボールペンやウェットティッシュなどがあると、チラシも配布
しやすい
- 乳がんモデルがあるとブースに近寄りやすい(声掛けしやすい)

田川市立図書館 平成30年度 医療相談コーナー関連アンケート結果

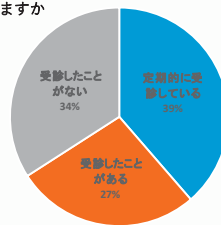
1.性別



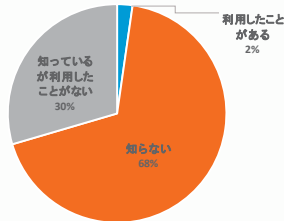
2.年齢



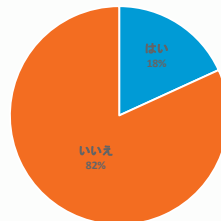
3.がん検診を受診されたことがありますか



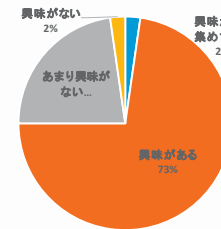
4.無料で相談ができるがん相談支援センターが飯塚病院・社会保険田川病院にあることを知っていますか



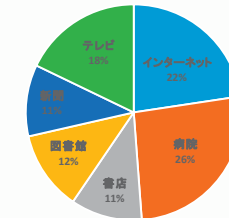
5.相談室のある病院を受診していても、がん相談のサービスを利用できることを知っていますか



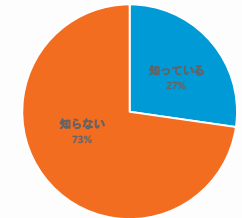
6.がんに関する情報には興味がありますか



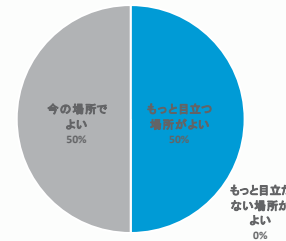
7.がんに関する情報を集めるとしたらどこから集めますか（複数回答可）



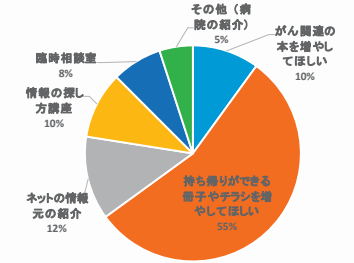
8.田川市立図書館に「医療情報支援コーナー」があることを知っていますか



9.現在の「医療情報コーナー」の場所についてどう思いますか



10.図書館にどのような「医療情報サービス」があったら良いと思いますか（複数回答可）



図書館&がん相談支援センター連携ワークショップ 広島



～ ひろがる ～

福岡県がん診療協議会 地域連携・情報専門部会
がん専門相談員連絡会議で
筑豊地区の小さな活動を報告



各ブロックごと、また各施設単位での
連携活動が少しずつひろがる

図書館&がん相談支援センター連携ワークショップ 広島

◆ 北九州ブロック

平成28年6月に北九州市立中央図書館との連携会議を開催し、意見交換

その後・・・

北九州市立中央図書館、若松図書館に、
ブロック内4か所のがん相談支援センターやがん患者サロンの
リーフレットなどを設置していただいた。

その情報を見て・・・

がん相談、がん患者サロン参加希望の**連絡あり**。

若松図書館より

定期的に行っている「医療健康情報支援セミナー」の
講師依頼を受けた。（平成29年2月4日14時～15時開催）

◆ 福岡ブロック

ブロックとしての連携はまだできていないが、施設単位での連携はされている。

- 九州がんセンター：福岡市総合図書館、福岡県立図書館
春日市図書館
- 福岡東医療センター：古賀市立図書館
- 済生会福岡総合病院：福岡市総合図書館、和白図書館、
博多南図書館

◆ 筑後ブロック

久留米市立中央図書館を中心に拠点病院の
パンフレットを設置させていただいている。
筑後ブロック共通のパンフレットを作成、それを設置。

施設単位での連携紹介 1

九州がんセンターと図書館との連携

～福岡市総合図書館との連携～

- 蔵書の貸し出し(1回/半年1,000冊)
- 福岡市総合図書館の返却ボックスを設置
- 市民公開講座



～福岡県立図書館との連携～

- 図書館司書の病院見学、蔵書の管理方法等のアドバイスをもらい、今後の連携について話し合った。
- 九州がんセンター勉強会や福岡県がん診療連携拠点病院一覧などのチラシを図書館に設置してもらった。
- 市民公開講座



～春日市図書館との連携～

- 平成28年九州・沖縄地区
図書館&がん相談支援センター連携
ワークショップ後連携会議を開催
- 九州がんセンター発信の医療情報誌を作成し
置いてもらう
- 市民公開講座



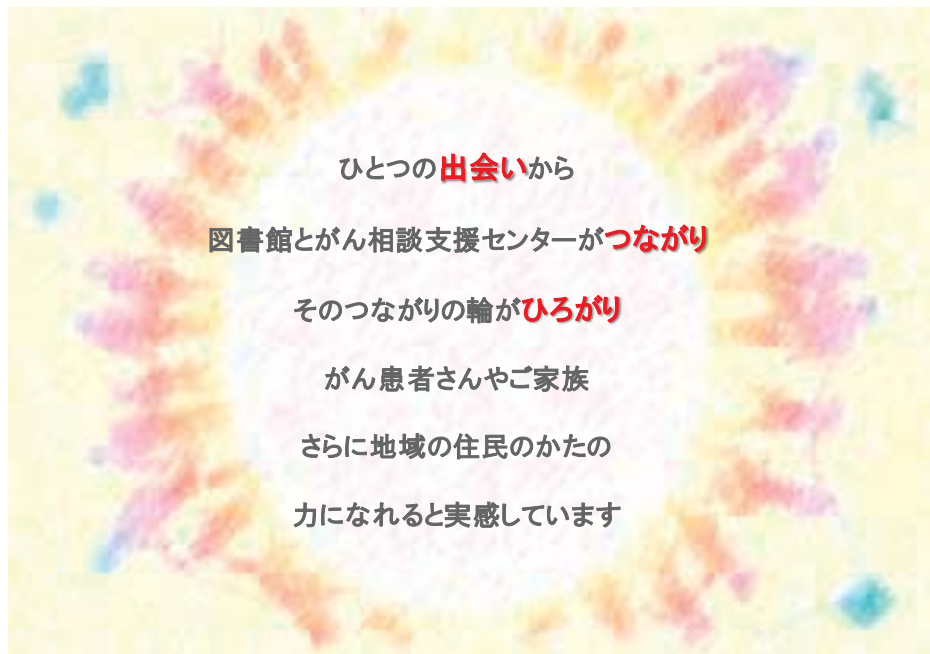
施設単位での連携紹介 2

～福岡東医療センターと古賀市立図書館～

- ・平成28年6月7日(火)14:30～15:00
古賀市立図書館へ初回訪問
- ・平成28年8月26日(金)14:00～14:40
古賀市立図書館へ2度目の訪問

〈9月〉
図書館よりがん相談支援センターへ訪問あり
がん相談支援センターを見学していただいた

- ・10月28日(月)10:30～11:40 図書館まつり



ご清聴
ありがとうございました

